

令和 7 年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	いしづか さやか	
氏名	石塚 清香	
所属・役職	一般社団法人コード・フォー・ジャパン GovTech 推進コンサルタント 真鶴町 Cx0 補佐官 Code for YOKOHAMA CSO	
活動拠点	活動拠点は横浜市ですが、出張／オンラインいずれも全国対応可能です。	
略歴	平成 3 年 横浜市入庁。都筑区新区開設準備担当 平成 7 年 教育委員会情報教育課 教育用 PC・インターネット環境整備担当 平成 17 年 総務局情報システム課 新国保システム運用担当 平成 24 年 金沢区福祉保健課 保健活動推進員担当 子育てポータル「かなざわ育なび.net」を企画・構築 平成 26 年 金沢区地域振興課地域力推進担当 オープンデータ推進&ICTプラットフォーム&かなざわ育なび.net、金澤写真アルバム運用など ICT 活用に関する企画・実装・運用全般、アイデアソン・ハッカソンなどの企画 2016 年 Code for Japan Summit 会場オーガナイザー 平成 29 年 経済局新産業創造課でスタートアップ支援をしつつ、局内のデジタル化推進支援を実施。スタートアップとの協働による全国初の危機関連保証認定オンライン化対応を実施 令和 3 年 デジタル統括本部に着任し、行政手続オンライン化推進などを担当 令和 4 年 同統括本部内に新設されたデジタルデザイン室に着任 令和 5 年 2 月より一般社団法人コード・フォー・ジャパンにて Govtech コンサルタントとして勤務 ※ITIL ファウンデーション資格保有	
地域情報化の 専門分野・技術	オープンデータ ・ 質の良い活用されるデータを創るためのアドバイス ・ 全国初のオープンデータを活用したパーソナライズ型子育てポータル構築の経験を踏まえたアドバイス 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） ・ 官民協働によるシステム構築のコツ ・ DX が生まれた背景からサービス設計 12 箇条を踏まえたサービスデザインまでを事例とともに研修可能	

		行政手続オンライン化 ・最適なオンライン化手法選択のアドバイス ・単なるデジタイゼーションで終わらせないための BPR 支援
	専門分野	オープンデータ EBP M（エビデンスに基づく政策立案） A I 活用 生成 A I 活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等）人材（D X 推進のための機運の醸成） 人材（D X に関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） 自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体セキュリティ 自治体システム調達/地域情報プラットフォーム マイナンバー 防災 教育情報化／情報教育 子育て テレワーク R P A 導入 個人情報保護 スマートシティ ICT 活用広報 プロジェクトマネジメント支援
	自治体向けメッセージ	行政サービスにもデザインが重要と言われる時代になっていますが、自治体の現場にはそれをできる人的・時間的リソースのないことが多いと思います。全てを対応することは難しいかもしれませんが、その最初のハードルを壊すくらいであればお手伝いできると思いますので、お悩みの方はご相談ください。 E-mail sa-ya.i@mbr.nifty.com
	関連サイト	インタビュー等 大好きな地元「横浜市」に ICT と熱意で恩返しを。出産を経て学んだ時間の使い方と調整力で住民サービス向上を後押しする『面倒くさがり公務員』の素顔とは。 https://localletter.jp/articles/sayakaishizuka_yokohama Meet the Women in GovTech 2019 govinsider.asia/data/women-in-govtech-special-report-2019 区長へ直談判でサイト立ち上げ 「縦割り」を乗り越えた横浜市職員 https://modify2.forbesjapan.com/articles/detail/27872 横浜市はオンライン申請にこう挑む。2 ヶ月弱で中企庁との調整、システム導入、事務運用変更を実現した業務改革の詳細 https://graffer.jp/govtech/articles/govtech-yokohama オンライン申請「運用開始後」の悩みは横浜市に学べ ――すべての自治体に役立つデジタル化の定石 https://graffer.jp/govtech/articles/govtech-yokohama-kaizen ブログ https://note.mu/sa_ya 講演資料 https://speakerdeck.com/y150saya
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	・教育委員会情報教育課で市内に 5 0 0 ある市立学校への教育用 P C、インターネット等インフラ整備担当を行うほか、教育長直轄プロジェクトで教育情報化の提案等を実施 ・総務局情報システム課で国内最多の被保険者数を抱える横浜市国民健康保険システムの運用管理を担当 ・金沢区役所において庁内アントレプレナー事業で提案したパーソナライズ型子育てポータル「かなざわ育なび.n e t」を企画・構築 ・金沢区の I C T 推進担当としてオープンデータ推進や I C T プラットフォーム

		構築の取り組みを実施 ・ハッカソン初のアイデアを官民協働型システム構築により「緊急時情報システム」としてサービスイン ・国が進める共通語彙基盤プロジェクトの自治体アドバイザー ・経済局スタートアップ支援 WEB サイト構築サポート ・コロナ禍で三密状態となっていた危機関連保証認定窓口の緊急オンライン化プロジェクトを実施し、最大3時間の待ち時間を1-2分にまで短縮 ・デジタル統括本部において官民協働プロジェクト「YOKOHAMA Hack!」の立上げ Code for YOKOHAMA としての活動 ・ICT 政策提言「技術駆動都市ヨコハマ 2030」策定 ・横浜市経済局商業振興課のテイクアウトデータ作成支援 ・横浜市会デジタル化推進特別委員会による職員アンケート設問設計及びデータ分析支援 ・オンライントークセッション「イマジン・ヨコハマ 2030-2050」 ・その他様々な行政との連携コーディネート
	これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト	かなざわ育なび.net (http://kirakana.city.yokohama.lg.jp/) 金沢区緊急時情報システム (https://goo.gl/xNYZ7b) 金澤写真アルバム (http://kzp.city.yokohama.lg.jp/) みなみ・育なび (http://kirakana.city.yokohama.lg.jp/minami/) つづき・育なび (http://kirakana.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/) ヨコハマ・イノベーターズ・ハブ (https://yi.city.yokohama.lg.jp/) 横浜市危機関連保証認定オンライン申請 (R3 年 12 月に終了) 経産省共通語彙基盤関係委員会への参加 デジタル庁トータルデザイン実現に向けた自治体タスクフォース委員 プライベートでは Code for YOKOHAMA のメンバーとして、民間技術者とともに活動中 (http://code4.yokohama/)